

# 平成30年度予算見積調書

課室名：観光課

担当名：総務・物産担当

内線：3950

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B91	伝統的工芸品ブランド化推進事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
					分野施策	040835	観光の振興	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>東京2020オリンピック・パラリンピックを海外からの観光客や観光客を誘致する絶好のチャンスと捉え、本県の伝統工芸品等の情報発信を強化する。また、外国人等にとって魅力ある商品のプロモーションを支援することで観光客の誘致を促進するとともに、販路拡大と県内産地の活性化を図る。</p> <p>(1) 伝統的工芸品魅力発信事業 2,230千円                  (2) 外国人等に向けた新製品開発支援事業1,994千円                  (3) 伝統的工芸品産業人材育成事業 996千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 伝統的工芸品魅力発信事業 2,230千円                  伝統的工芸品の魅力をPRし産地の活性化を図るため、県内の各産地組合と連携し、伝統的工芸品の製作実演や体験教室を開催する。また、多くの人に伝統的工芸品の魅力を伝えるため、多言語対応のリーフレットを作成する。</p> <p>イ 外国人等に向けた新製品開発支援事業 1,994千円                  外国人等をターゲットに、斬新なデザインの商品開発支援を行った製品等について、プロモーション活動を実施する。</p> <p>ウ 伝統的工芸品産業人材育成事業 996千円                  産地組合が行う技術継承者の育成を支援する。また、県が指定する伝統的工芸品を支える産地組合関係者や技術者を顕彰し、意欲の向上を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 製作実演・体験教室（通年）                  イ プロモーションの実施（展示会出展等）（通年）                  ウ 技術継承講座への補助、伝統的工芸品産業産地功労者の表彰、埼玉県伝統工芸士の認定</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>本県の伝統的工芸品やその産地が外国人にも注目されるようになり、海外からの観光客が増加する。また、新たな顧客層を獲得し販路が拡大することで、県内産地が活性化する。</p> <p>ア 観光消費額                  (ア) 県外からの宿泊客 平成27年：19,100円→平成30年：21,600円                  (イ) 県外からの日帰り客 平成27年：4,600円→平成30年：5,200円</p> <p>(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                  (一財) 伝統的工芸品産業振興協会、(一財) 埼玉伝統工芸協会、県内産地組合、製造業者、商工会議所・商工会等と連携し事業を実施する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	5,220						5,220	△2,446
前年額	7,666						7,666	